

設置マニュアル Installation manual

フリースタンディング 冷凍冷蔵庫

SBSes8484 PremiumPlus

SBSes8486 PremiumPlus

SBSes8683 PremiumPlus

最新版マニュアルのダウンロードはこちら



- 人への危害、財産の損害を防止するため、本書に記載されている事項を必ずお守りください。
- 設置、及び施工において、本書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

お客様による設置工事は危険です。建物を傷めたり、ケガの恐れがあります。
据付設置は必ずお買い求めの販売店までご依頼ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- 本手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 設置及び施工において、本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

誤った使い方をしたときに生じる内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。		お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。	
 警告	 注意	 してはいけない内容です。	
「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。	 実行しなければならない内容です。	

 警告



- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で専用に設けてください。
- 電源プラグ周辺のほこりなどは定期的に取り除いてください。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜いてください。
- 長期間使用しないときやお手入れの際は、必ず電源コードを抜いてください。
- 異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。



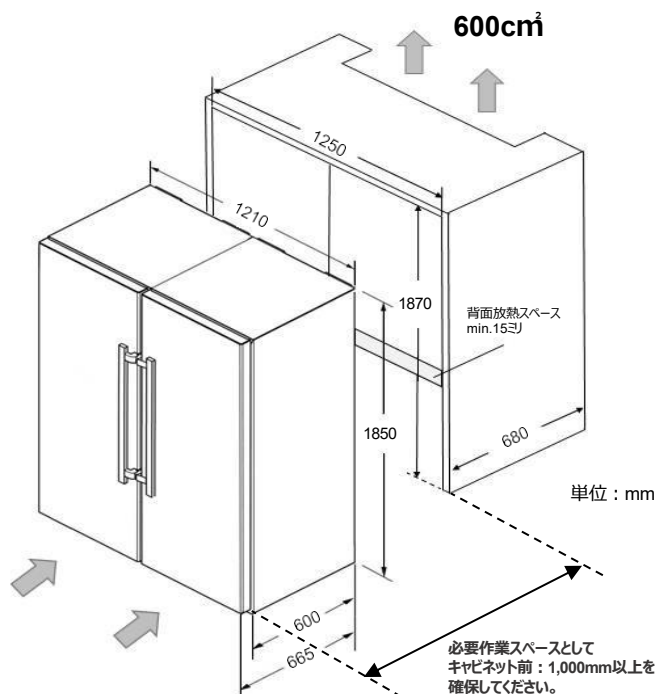
- 濡れた手で、電源プラグに触らないでください。
 - 電源プラグを、冷蔵庫の背面で押し付けしないでください。
 - 電源プラグやコードを破損するようなことはしないでください。
 - 本体や電源コードに水をかけないでください。
 - 冷蔵庫の周囲は、必ず必要な放熱スペースを守ってください。
 - 冷蔵庫の上には、絶対にものを置かないでください。○
- 延長コードを使用しての設置はお控えください。
- 本製品は一般家庭専用です。業務用、或いは屋外や戸外でのご使用はお控えください。



アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。

設置スペースと電源・給水設備

<ビルトイン設置時>



【ビルトイン設置時の最少放熱スペース】

- ・機器側面：各 20 mm
- ・機器背面： 15 mm
- ・機器上部： 20 mm ※

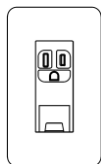
※
背面上部に600cm²の開口を設けられない場合&単独置き設置時は上部のクリアランス：50mmを確保ください。

- 機器設置床面と機器前床面は、必ず水平・同レベルに仕上げてください。
- キャビネット前の必要作業スペースは上記寸法をご参照いただき十分に確保してください。
- 本体背面上方へは、最低600cm²の開口を設けてください。またその先を密閉するなど、空気循環が遮られるような設置環境でのご使用は避け下さい。
- 本体ドア表面と隣接するキャビネットの表面を揃えて設置しても最大開閉角度115°までドアを開けることが可能です。

※ 最小放熱スペースは必ず確保してください。

<一次側電源コンセント>

1. 定格 15A以上、単相100Vの専用回路を設けてください。
2. アースターミナル付接地コンセントを設けてください。
3. SBSシリーズはコンセント差込口を並列で2箇所必要します。



パナソニック電工
品番：WN1131（相当品）

⚠ 注意

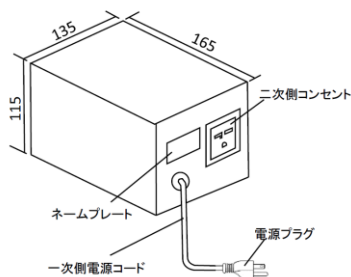
- 本機器の周辺適用外気温（室温）は 10℃～43℃です。
- 機器は、暖房・温熱器具等からの熱気や直射日光の当たらない場所、湿気が少なく風通しの良い場所に設置してください。
- 通気が悪く湿気の高い設置環境では、機器の表面に結露が発生することがあります。
- 電源コンセントは、機器の仕様、定格電流にあったものをご用意ください。
- 下記仕様を参照の上、昇圧トランスの設置スペースをご用意ください。＜本機器は最大で2個使用＞
- アース（接地）・漏電遮断機を必ず取り付けてください。

【電源】

- ・機器本体の定格電源をご確認ください。
- ・定格電圧：本機器は出荷時期により、単相220-240Vの昇圧トランス（付属品）の接続が必要です。

※昇圧トランスの有無に関しては次のページを参照してください。

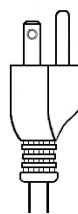
<昇圧トランス>



<100V → 220-240V 昇圧トランス仕様>

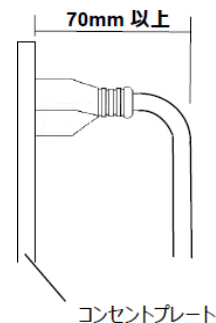
- ・外形寸法（W x D x H）：135 x 165 x 115 mm
- ・コード長さ：1.7m
- ・定格容量：600VA
- ・入力：単相 100V・50/60Hz
- ・出力：単相 230V
- ・質量：6.3kg

<電源プラグ形状>



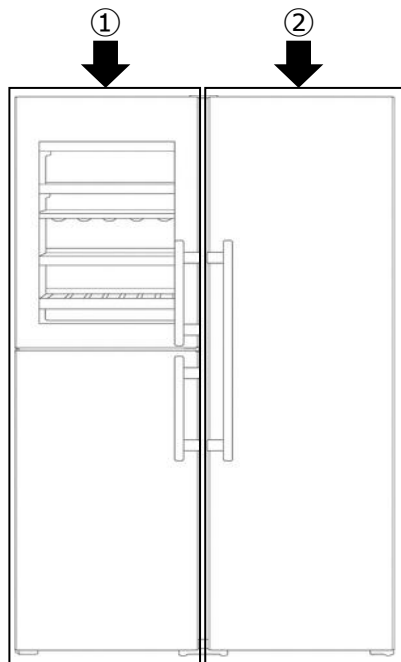
※
昇圧トランス
プラグ

トランスプラグ形状



設置スペースと電源・給水設備

<定格電圧の確認方法>



型式プレートに記載されているモデル名に
並記されている番号（A07もしくはA08）を確認の上、
下記の説明に従って電源を接続してください。

A07：220V～240V機器
昇圧トランス接続が必要な機器です。
付属の昇圧トランスを接続してください。

A08：日本の100V環境対応機器
昇圧トランス接続は不要です。
昇圧トランスは接続せずに、直接100V電源に
接続して使用してください。

型式プレートは各製品庫内の最下段左側にございます。

- ① ワインキャビネット付き冷凍庫：SWTNes4265
- ② 冷蔵庫：SKBes4360

型式プレート（例）

A07タイプ（220-240V）
※昇圧トランス接続あり



「A07」と表記

⚠ 電圧表記：
220-240V

A08タイプ（100V）
※昇圧トランス接続なし



「A08」と表記

⚠ 電圧表記：
115V～

設置スペースと電源・給水設備

<給水設備>

- SBSシリーズの自動製氷機能は給水接続工事を要します。
- 給水止水栓の立ち上げ（一次側工事）をご用意ください。→FL100 ~ 200mm

<給水ホース>

- ①機器に同梱されている標準のフレキホース
長さ：1.5m、接続口(両端)：G 3/4 メネジ
- ②オプション品 3m フレキホース
長さ：3.0m、接続口(両端)：G 1/2 メネジ

<給水止水栓 接続口>

- ・給水ホース①を採用時：G 3/4 オネジ
- ・給水ホース②を採用時もしくはオプション品の浄水器を採用時：G 1/2 オネジ

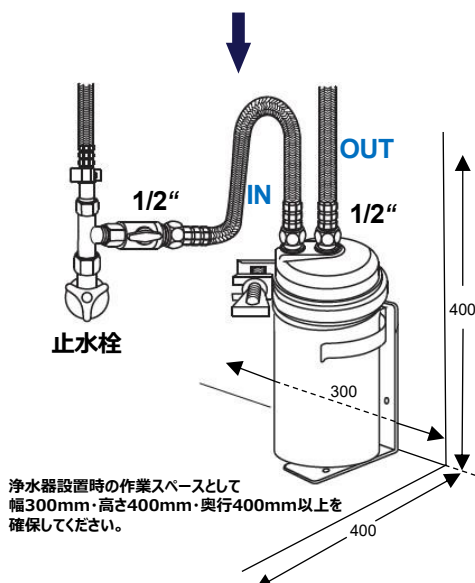
<施工例1>

- ・標準のフレキホースを使用



<施工例2>

- ・オプション品の3mフレキホースと浄水器を使用



※標準のフレキホースと浄水器（OUT側）を接続する場合は、別途 1/2" x 3/4"平行ブッシング等をご用意ください。

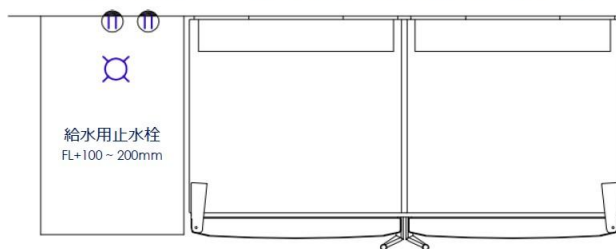
<オプション品>

- ① アイスメーカー給水用 3m フレキホース
機器側：接続口用の袋ナット付き異径エルボ（G3/4）が同梱
- ② 自動製氷用 外付け 浄水器
株式会社 メイスイ 本体型式：NFX-MC

⚠ 注意

- ・隣接するキッチンユニット内に止水栓と電源を設ける場合、電源位置及び昇圧トランスは止水栓位置より上部に設けてください。

隣接するキッチンユニット等に電源・給水設備を設ける場合



- ・電源コンセントはFL+300mm以上
- ・キッチンユニットの側板に電源コード・給水ホース引き込み用の開口Φ = 50mmを設けてください。

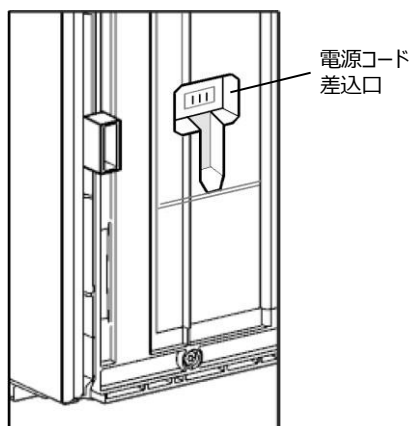
本体の右側に止水栓を設ける場合は、オプション品の3m フレキホースのご使用をおすすめします。
（本体給水接続口：向かって左側背面）

⚠ 警告

- ・コンセントは機器を設置した状態でも、容易に電源コードを抜き差しできる位置に設けてください。
- ・止水栓は容易に開閉できる位置に設置してください。

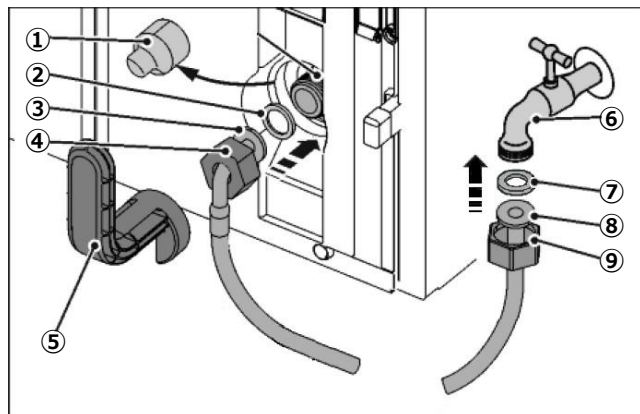
<電源コードの差込>

- ・本体を押し込む前に、付属の電源コードを機器背面の電源コード差込口に差込んでください。



給水接続と本体の設置

＜給水接続＞



- | | |
|--------------|---------------|
| ① キャップ | ⑥ 止水栓 |
| ② パッキン | ⑦ パッキン |
| ③ 給水ホース(本体側) | ⑧ 給水ホース(止水栓側) |
| ④ 給水ホース袋ナット | ⑨ 給水ホース袋ナット |
| ⑤ 接続用ツール | |

- ▶ キャップ①を外してください。
- ▶ 本体側の袋ナット④にパッキン②を合わせて締めこんでください。この際、ホースは下向きにしてください。

※ 袋ナットはパッキンを入れて手で硬く締めこんでから、工具を用いてさらに約半回転させてください。締めすぎは水漏れの原因となります。

【付属の1.5mホースを使用する場合】

上記イラストを参考にして、本体同梱の接続用ツールを使用してください。

【オプションの3mホースを使用する場合】

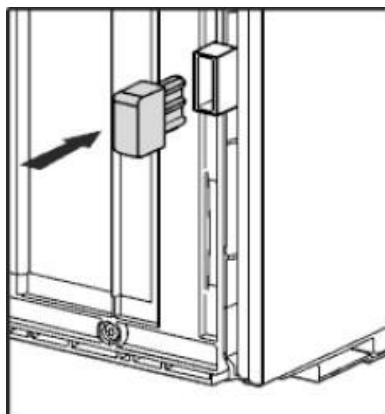
※ 1/2" x 3/4" 袋ナット付きエルボ 同梱

モンキーレンチまたはウォーターポンププライヤ等を用いて締めこんでください。

※ 工具が大きすぎると、上手く締めこみができません。

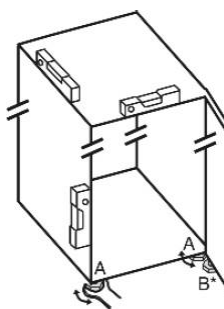
- ▶ 止水栓側の袋ナット⑨にパッキン⑦を合わせて締めこんでください。

＜本体の設置＞



- 本体を設置する前に、付属のスペーサー (15mm) を背面下部左右に取付けてください。

＜水平の調整＞



- 高さ調整脚(A)を付属のスパナを使用して回し、本体を水平に調整してください。
- ドアをサポート：マウンティングブロック(B)の下にあるベースを床に触れるまで回してください。その後さらに90°回して固定してください。

アクセサリ（別売）

- ドアオープニングリミッター
品番：9096 414

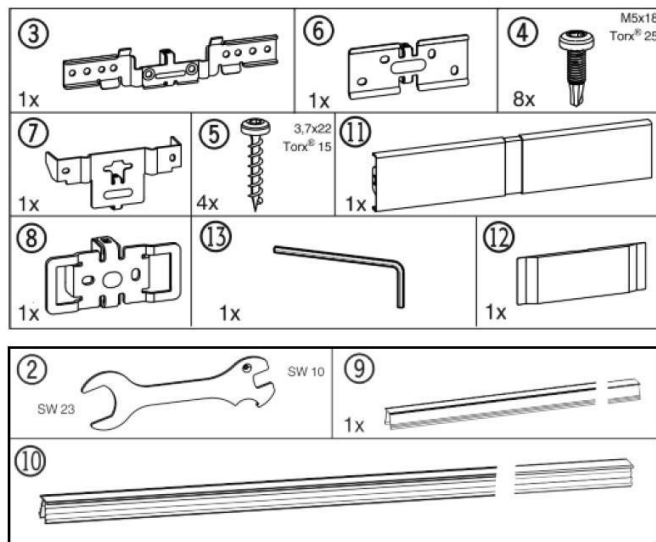


アクセサリのリミッターを使用すると、ドアの開き角度を制限することができます。

- 通常：300ミリ → 110ミリ

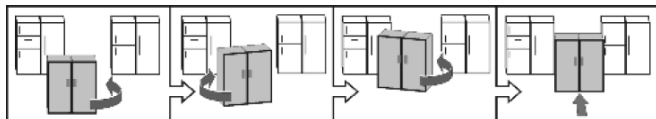
本体の接続

＜同梱部品＞

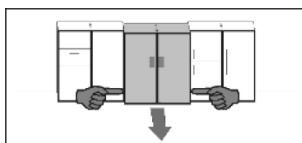


※本機器の設置にはトルクス 25 / 20 / 15 が必要です。

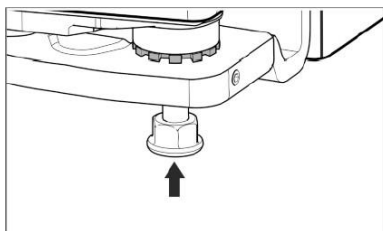
- ▶ 機器を接続する前に、設置場所に可能な限り近くに据付けてください。
- ▶ 機器を動かす際は、必ず前面のコーナーを持ってください。決して機器側面やドアを膝で押さないでください。
- ▶ 接続された機器は、左右交互に斜めに動かすと比較的容易に移動できます。設置場所の前に位置を合わせてから、まっすぐに押し込んでください。



- ▶ 機器を手前に引き出す場合は、下側をもって手前にまっすぐ引いてください。

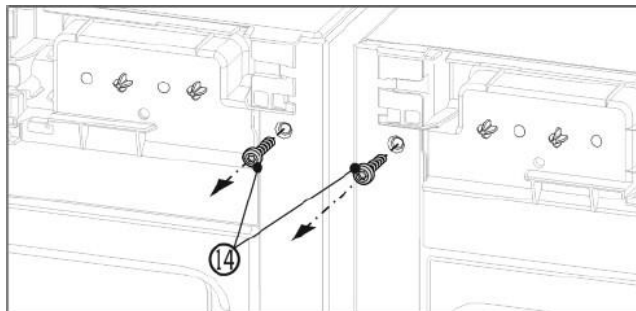


- ▶ 機器を移動させる前に、調整ボルトを締めこんでください。
移動中に床を傷つける危険があります。

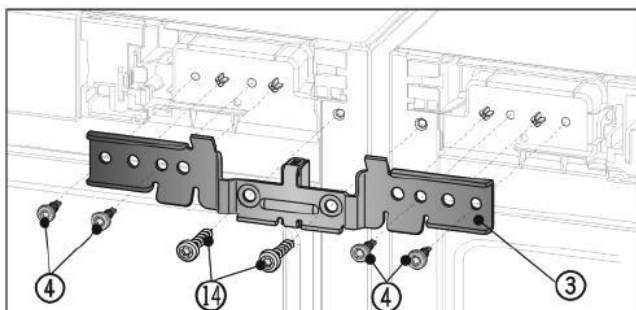


- ▶両機器の中間が10ミリ離れた状態にしてください。
▶両機器の水平を確認してください。

＜機器前面上部＞

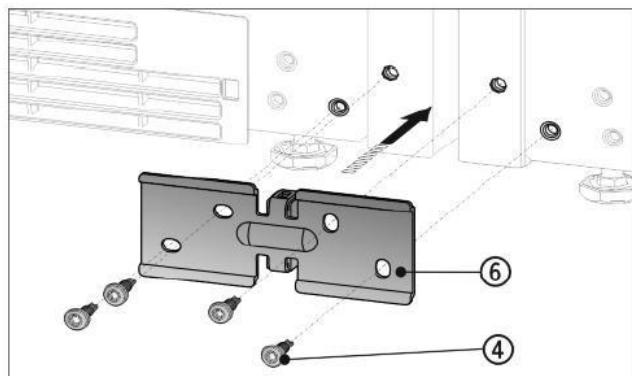


- ▶カバーを外してください。
▶トップブラケットを取付ける前に、ビスを取り外してください。



- ▶ ブラケット③を先ほど外したビス⑭と同梱のビス④で仮止めしてください。
- ▶ 機器の水平を確認してください。
必要に応じて、機器の高さを調整してください。

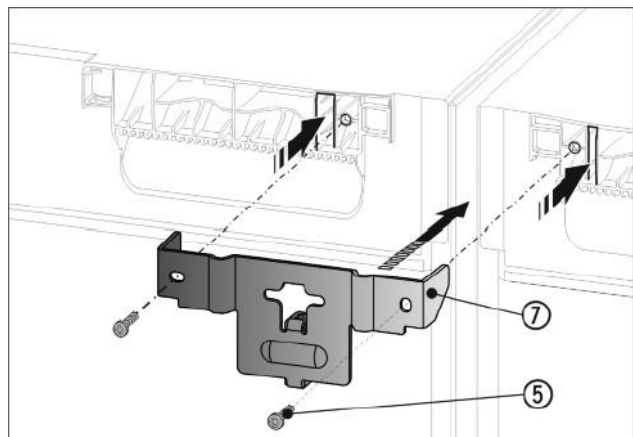
＜機器前面下部＞



- ▶ カバーを外してください。
- ▶ ブラケット⑥を同梱のビス④で仮留めしてください。
- ▶ 機器の水平を確認してください。
必要に応じて、機器の高さを調整してください。
- ▶ 上部・下部のブラケットビスをしっかりと締めこんでください。

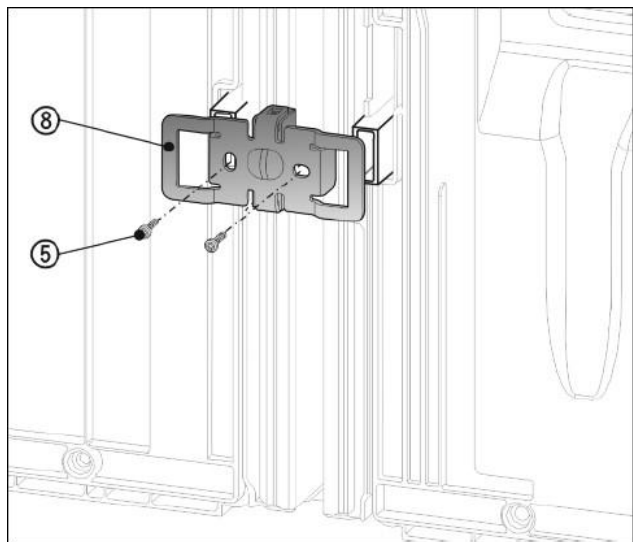
本体の接続

<機器背面上部>



▶ブラケット⑦をビス⑤でしっかりと締めこんでください。

<機器背面下部>

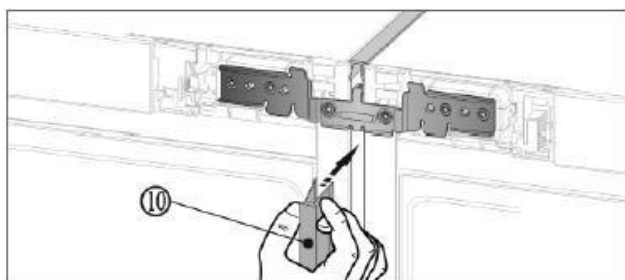
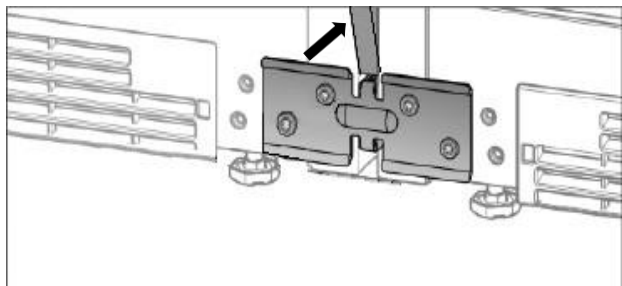


- ▶ブラケット⑧を取付けてください。
- ▶ビス⑤でしっかりと締めこんでください。

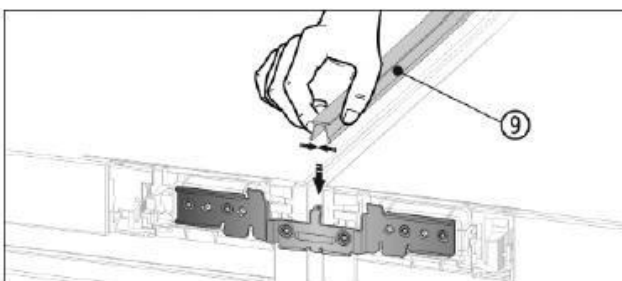
<ジョイントモールとカバーの取り付け>

▶機器前面と天面に付属のジョイントモールを取付けてください。

機器前面

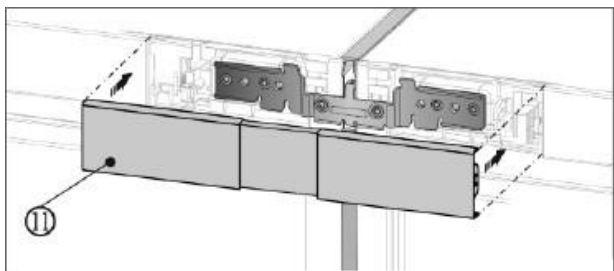


機器天面

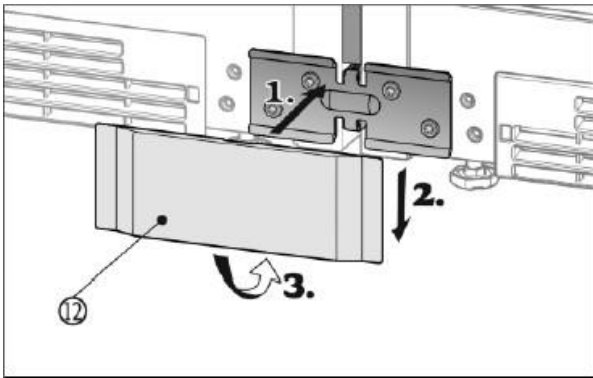


表面を凹ませないように、ジョイントモールを押し込む際には柔らかい布等を用いてください。
ジョイントモールがきちんと収まるように、まっすぐ押し込んでください。

▶カバー⑪と⑫を取付けてください。

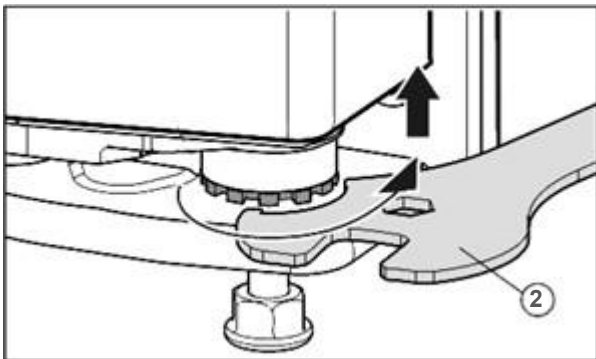
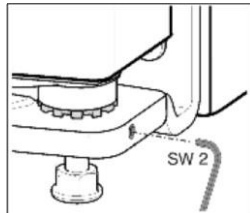


本体の接続



冷蔵側ドアの高さは下部外側のターンヒンジで微調整できます。

- ▶側面のピンを少し回してください。(最大1回転)



- ▶付属の工具②を使用して、ターンヒンジを回して、ドアの高さを調整してください。

- ▶ピンを締めこんでください。



警告

据付が完了した後は、本体がしっかりと接続されているか、ドアの開きに問題がないかの確認を必ず行ってください。

給水接続をした場合は、漏水チェック及びアイスメーカーの試運転を必ず行ってください。

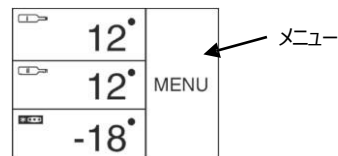
アイスメーカーの試運転

○機器を設置した後はアイスメーカーの通水・試運転を必ず行ってください。

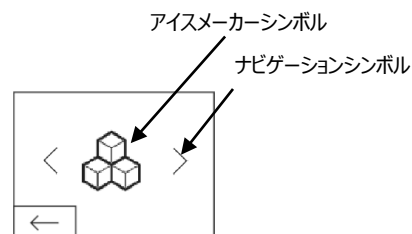
注意：アイスメーカー用の引き出しは所定の位置にセットしたまま試運転を行ってください。

【アイスメーカーの電源を入れる】

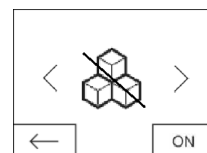
▶ディスプレイのメニューを押してください。



- ▶ナビゲーションシンボルをアイスメーカーシンボルが表示されるまで押してください。
- ▶アイスメーカーシンボルを押してください。

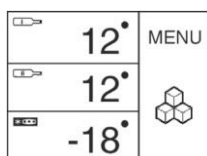


- ▶右下のONを押してください。
- ▷アイスメーカーがONになりました。

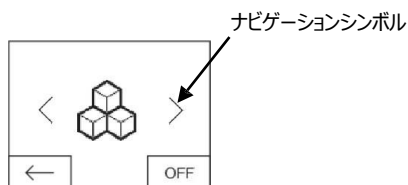


【アイスメーカーの通水・試運転】

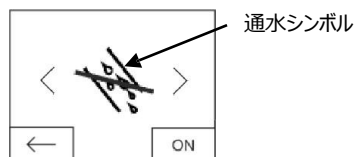
- ▶アイスメーカーの電源を入れてください。
- ▶ディスプレイのメニューを押してください。



- ▶ナビゲーションシンボルをアイスメーカーシンボルが表示されるまで押してください。
- ▶アイスメーカーシンボルを押してください。



- ▶ナビゲーションシンボルを通水シンボルが出るまで押してください。
- ▶右下のONを押してください。



▷アイスメーカーへの通水が始まり、製氷皿が回転し始めます。

- ▷試運転が終われば完了(右イラスト)の表示が出ます。
- ▶右下のOKを押してください。
- ▷アイスメーカーの通水・試運転が終了しました。



【注意】

○アイスメーカーの運転中は、トレイ内に製氷皿から水がこぼれます。
試運転終了後や複数回試運転をする場合は、トレイ内の水を捨ててください。

- ☐ ドイツLIEBHERR社は品質・性能向上のため絶えず改良を重ねております。
- ☐ 機器の仕様は予告なしに仕様が変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

180825

インタックSPS株式会社

〒104-0061
東京都中央区銀座7-13-5 NREG銀座ビル6F
TEL : 03-6264-2970 FAX : 03-6264-2973
E-mail : info@intac-sps.co.jp
HP : www.intac-sps.co.jp

<お問合せ フリーダイヤル>



0120-915-546

【受付時間】

9 : 30 ~ 17 : 30 (土日・祝日・夏期・年末年始の休業期間を除く)